

ご利用者 各位
ご家族 各位

社会福祉法人 福祉楽団
理事長 飯田 大 輔

特別養護老人ホーム 杜の家なりた
施設長 在 田 創 一

介護職員がご入居者に暴力をふるったことについて（お詫び）

このたび、当施設の男性介護職員（23歳）が男性のご入居者（84歳）に暴力をふるい怪我を負わせるという「身体的虐待」が発生いたしました。8月1日の午前4時頃、2階の2丁目西ユニットにおいて当該ご入居者と当該介護職員の間で意思疎通がうまくいかずに口論になりました。その後、ご入居者が当該介護職員の胸元を掴み、揉み合いとなった結果、ご入居者の顔や腕にあざや傷を負わせてしまうこととなりました。当職としては、その直後に当該職員からの申し出があったことにより本件を認知しており、この職員については現在、出勤停止としております。

また、本件について、高齢者虐待防止法に基づき成田市に即日通報しているほか、警察当局に相談をしているところです。

5月には、介護職員の暴言による心理的虐待があったばかりで、再び、このようなことを引き起こしたことは本当に申し訳なく、弁解の余地はございません。大変なご迷惑とご心配をおかけしていることを謹んでお詫びを申し上げます。

引き続き内部調査をすすめるほか、千葉県、成田市、警察当局とも協力しながら事態の解明と再発の防止に全力を尽くす覚悟でございます。

これを受けまして、8月3日付で組織体制を改変するほか、8月29日に管理職向けの研修を実施いたします。全職員に対しても9月末日までに虐待防止研修を実施いたします。なお、ご家族様向けに日常の介護記録がご手持ちのスマートフォンやパソコンから見られるサービスも9月1日から無料で提供させていただきます。ご希望の方は、お手数ではございますが相談援助課までお申し出ください。

このようなことを繰り返し引き起こしたことについて責任を痛感しております。当法人として今後も、情報公開を原則として対応するとともに、虐待の防止と、早期発見、ご入居者の人権擁護に全力を尽くすことを、お誓い申し上げます。ご心配な点やお気づきの点がございましたら、些細なことでも結構ですのでお気軽にご相談ください。